

I. 資料の探し方を考える

欲しい情報の種類によって探す対象を選ぼう！

- 社会背景や通説、旬な話題 → 新聞、一般雑誌、Web サイト等
- 統計やデータ → 統計、年鑑、白書、年表、便覧等
- 一般的知識・ことがら・語句 → 事典・辞典
- 第3者によって体系立てられた知識 → 一般書籍、論文(学術雑誌)等

II. 新聞や雑誌・年鑑など資料のそれぞれのポイント

1.新聞・一般雑誌・図書の違い

	Web	新聞	雑誌	図書	辞書
速報度		早 → 遅			
情報量		小 → 大			
検証度	未知	低 (速報性重視)	中 (話題性重視)	高 (検証度重視)	最高 (普遍的事実)
性質	未知	客観的事実	第3者による 意見	第3者による 体系立てられた知識	第3者により十分に検証 され普遍化された知識

2.統計、白書、年鑑のポイント

- 世帯や医療など生活の基盤となる全国規模での統計は、政府各省庁の統計を
- 県や市など地域規模の統計は、行政の Web サイトに掲載されることが多い
- 年鑑は、毎年 1 回新版が発行される
- その業界に関係する民間 Web サイトなど統計データがある場合がある

3.事典・辞典の使い方

- 事典と辞典の違い

	事典	辞典
内容	ことがらの解説	語句の意味・読み方
種類など	百科事典・専門事典 etc	国語辞書・漢和辞典 etc
例	世界大百科事典 通信★ネットワーク事典	新漢語林 広辞苑

- 索引から引け！
事典・辞典には探している情報が、さまざまなページに違う角度で記載された情報の宝庫。思ってもみない情報が見つかるかも
まずは索引を引こう！

4.論文を書くなら最後はやっぱり学術情報

- 学術情報はやっぱり論文。先行研究の論文を探して執筆のヒントに！
サーベイは論文を書く上での第1歩！

III. 具体的に何を使ってしらべるか？

- 新聞（全文が探せる・読めるデータベースを活用しよう！）
 - 朝日新聞「朝日新聞クロスサーチ」
⇒ 週刊誌の AERA・週刊朝日も一括で検索できる。
 - 日経テレコン（就職活動にも強い）
⇒ 経済・企業関連の話題に強い。経済関係のニュースならこれ！
 - ヨミダス
⇒ 明治から現在までの読売新聞記事が全て検索 OK。
戦前からの事件や出来事を調べるならこれ！
- 雑誌（アクセスは、Web サイトの電子コンテンツ/新聞・企業情報 から）
 - 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー
⇒『週刊東洋経済』など東洋経済新報社の雑誌記事なら Web 上で読める。
- 統計、白書、年鑑
 - 政府各省庁の統計・白書
⇒ e-Stat 政府統計の総合窓口（国政調査などの基幹統計）
【アクセス】図書館 Web サイト「資料情報を探す」> 「電子コンテンツ」> 「事柄・統計」
 - 行政の Web サイト
⇒ 例：厚木市→企画部 行政経営課
(<https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/soshiki/gyoseikeieika/index.html>)
 - 紙媒体
⇒ OPAC で、“白書”や“年鑑”、“統計”といれて検索。
（出版年度に注意）
- 事典/辞典
 - OPAC で検索
⇒ “事典”“辞書”などで検索する。
電子書籍もヒット。電子書籍版は、中身の検索も出来る。
 - JapanKnowledge
⇒ 複数の事典・辞書を一括検索。
【アクセス】図書館 Web サイト「資料情報を探す」> 「電子コンテンツ」> 「事柄・統計」
- 一般書籍
 - OPAC で検索
⇒ 電子書籍もまとめて検索。電子書籍はその場で読める
- 論文
 - CiNii Research（人文社会系の論文も収録。本文 PDF リンク多数）